

編集後記

技術発表会は今回で12回目となりました。今年度は11月に全国規模の機器分析技術研究会を工学部技術部が主催する時期とも重なりましたので、発表者の確保が心配でしたが、以前にも増して発表者があり主催した側として大変喜んでおります。

来年4月の国立大学の法人化を控え、大学の各組織の見直しが進んでいますが、他大学の技術組織においてもこの数年でかなり変化してきています。工学部技術部に於きましても、約50パーセントの時間を技術部に対しての依頼業務に振り向ける体制づくりの検討が進んでいます。具体的には、平成16年度の4月から試行を始め、概ね1年間試行をして平成17年度4月から本格的に稼働させることになっています。技術部に対しての依頼業務に対応するには、技術部構成員みんなが、新しい技術を習得するために日々努力する必要性が生じてきます。このような技術発表会の意義も以前にも増してさらに強まるものと思われまます。

今回の発表では、昨年を引き続き他大学の発表が2件、学内では、医学部、生物資源学部の発表を含め、15件の発表がありました。その内容も技術部の再組織化の母体となる専門分野別のグループでの取り組みの発表が多く占め再組織化を実態化する取り組みが進んでいることを感じました。

最後に、特別講演を快く引き受けてくださった古橋武教授、他大学からの発表者として、静岡大学工学部の水野隆さん、名古屋工業大学の井村仁美さん、また学内では、他学部を含め発表していただいた技術職員の方々に紙面をお借りして、厚くお礼申し上げます。

2004年2月 市川貴之

技術部研修委員会委員長 市川 貴之
副委員長 中口 敏
委員 山本みどり
委員 龍田雅夫
委員 前田浩二
委員 伊藤 篤
委員 堀場映次

技術報告集 第12号	(2004年2月発行)
編集・発行	三重大学工学部技術部 研修委員会
住所	〒514-8507 津市上浜町1515 三重大学工学部
	電話 059(232)1211代
技術部ホームページ	http://www.tech.eng.mie-u.ac.jp/tech/